

多職種ネットワーク構築の手順

当コンテンツは群馬県医師会からの委託により当研究会が作成しました。

一般社団法人全国医療介護連携ネットワーク研究会

常務理事 小倉佳浩

2022年3月

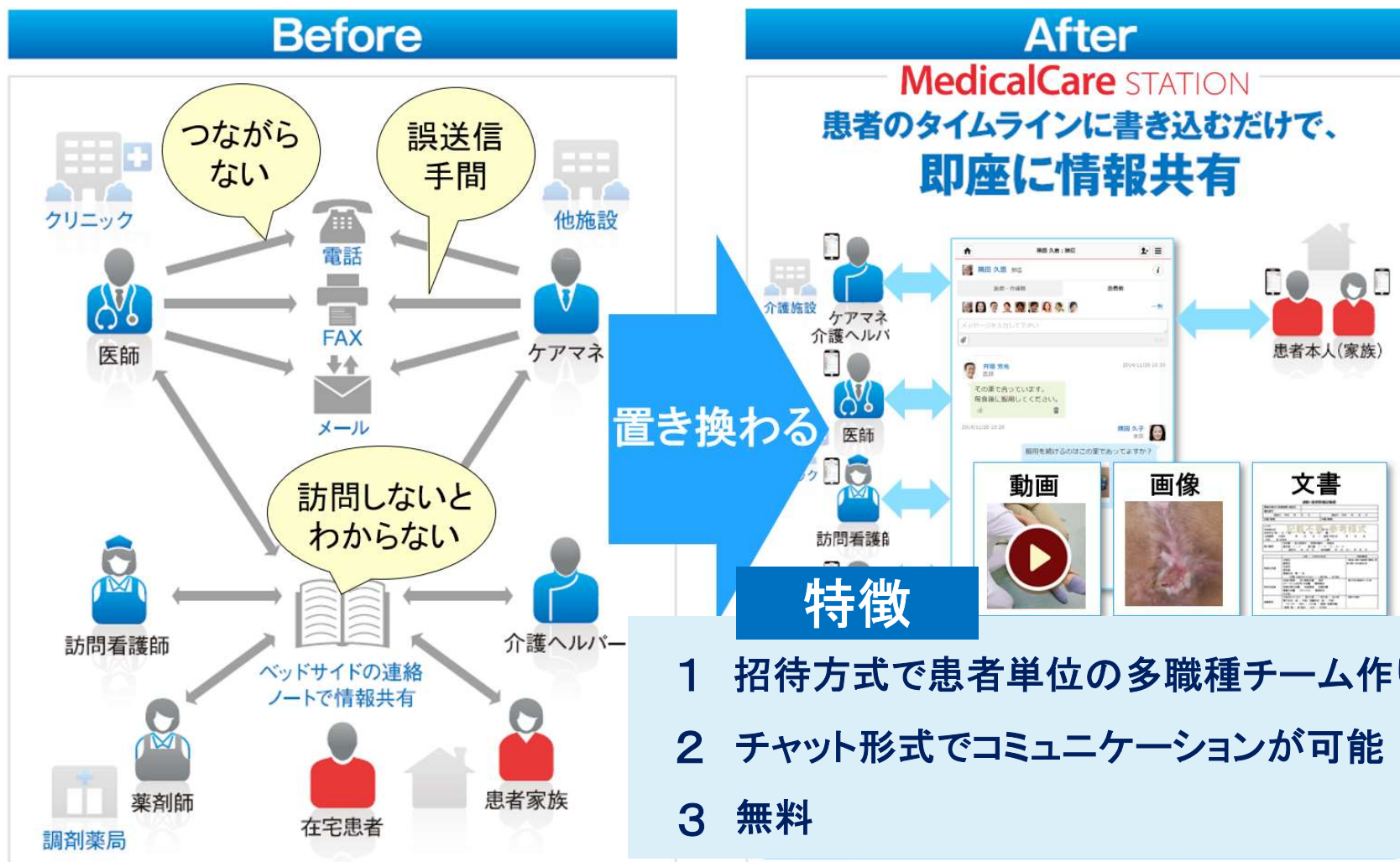
医療介護専用SNS「メディカルケアステーション(MCS)」を使った
多職種ネットワーク構築の手順をご紹介します。



「メディカルケアステーション(MCS)」とは

MedicalCare STATION

多職種ネットワークのための医療介護専用SNS





多職種ネットワーク構築ステップ

ステップ1 事前準備

- ・運用ルール規定の作成
(セキュリティ、患者同意方法、招待ルールなど)

ステップ2 全ユーザーグループを作成

- ・地域の多職種を全員招待して顔の見える関係作る

ステップ3 患者グループを作成

- ・患者のグループを作成し連携したい多職種を招待



ステップ1

事前準備

～ 運用ポリシーの確認 ～

<https://allgungun.gunma.med.or.jp> (群馬県医師会により提供)

HOME 多職種連携 ぐんぐんサーチMCS 質の向上アンケート BLOG 運営者情報 お問い合わせ

ぐんぐんサーチMCS

HOME / ぐんぐんサーチMCS

多職種連携

- ▶ 最新情報
- ▶ 群馬県総合政策研究機構
- ▶ 多職種連携推進事業
- ▶ リンク集

ぐんぐんサーチMCS

- ▶ ぐんぐんサーチについて
- ▶ 施設検索
- ▶ Medical Care Station

ぐんぐんサーチについて

施設検索

Medical CareStation

- ▶ MCSとは？
- ▶ **運用ポリシー**
- ▶ マニュアル(PDF、動画)
- ▶ ログイン、新規登録
- ▶ MCSの問合せ窓口

施設検索

- ▶ 施設検索
- ▶ 施設情報変更、削除

MCS連携アプリ

医師会が提供する運用ポリシーに基づいて運用の準備を行う。

- ・セキュリティ
- ・オプトインによる患者同意
- ・システム利用上の注意点 等



ステップ2

自由グループの作成 ~ 地域の顔の見える関係 ~

MCSの地域の多職種全ユーザーグループ例



地域の多職種連携の責任者により
多職種全ユーザーグループを作成する

- ・地域全体で共有したい情報や
運用ポリシーなどを共有する
- ・地域での会議の議事録をアップする

地域の多職種ユーザーを招待する

顔写真を掲載しMCS上でも顔の見える
関係を作る



ステップ3

患者グループの作成 ~ 患者チーム作り ~



地域の運用ポリシーに基づいて、
患者グループを作成する

患者に関わる多職種を招待する
(管理権限者による承認後通知される)



多職種連携を円滑に行う5つのポイント

1

連携効果が見込める患者から登録する

(変化のある患者、多くの職種で情報共有する必要のある患者等)

2

電話,FAXなどのやり取りの多い多職種から招待する

(定期的な経過情報を送ってくる施設、薬剤師との残薬の管理等)

3

「了解」ボタン、画像(褥瘡、手書き)添付を活用する

4

電話(緊急時)や対面(デリケートな内容)も併用

5

必要に応じて利用頻度などを決める

(1日1回ログイン、勤務時間内のみ利用等)



栃木県「つるカフェ」でのMCS利用ルール事例

地域での顔の見える関係・繋がりをICTと「つるカフェ」の両輪で盤石に

栃木県・下野市 つるかめ診療所



医師

鶴岡優子

つるかめ診療所 所長

“地域医療のメッカ”といわれる自治医大で研修し、岩手県に派遣された経験から在宅医療への思いを強くし、2007年、夫とともに在宅療養支援診療所を開業。2011年より“顔の見える関係以上にお茶する関係”を合言葉に「つるカフェ」勉強会を開催。現在では専門職を中心に数十名が集う会に発展し、運営そのものにMCSを活用。防災や人材育成など、多方面からの多職種連携の強化を目指す。

栃木県下野市のつるかめ診療所は、2007年の開業以来ずっと地域に寄り添い、在宅医療を支え続けている。所長で医師の鶴岡優子氏は2011年の東日本大震災をきっかけに「つるカフェ」と名付けた肩のこらない勉強会を開催、防災対策も視野に、多職種による顔の見える関係づくりを進めている。

- ・ 利用ルールをMCSで共有
- ・ 簡潔に、無理に使いすぎないように注意
- ・ 対面での対話との併用も

※: 栃木県ではMCSをどこ連(どこでも連絡帳)の愛称で運用している。



つるカフェ

基本情報

データ

「つるカフェ」は2011年6月に始まった勉強会で、在宅ケアに関わる専門職が中心となり下野市で活動しています。今後も「顔がわかってお茶する関係！」をダイジにしていきます。

【つるカフェ的どこ連トリセツ2019】

- ①同意なら了解ボタンを押し意見があれば書く
- ②仕事の日には1日1回はどこ連をチェックする
- ③24時間書き込みOK、各自のタイミングで読む
- ④顔写真を入れ個人登録し、入会・退会で何か書く
- ⑤記載は簡潔に明確に結論から、なるべく短く書く
- ⑥無用な空白や改行を避け、100字以内を目指す
- ⑦つながりとタイムラインを目的で使い分ける
- ⑧書き込む情報には注意を払い情報漏れを防ぐ
- ⑨困ったら、実際会って顔をあわせ対話する

2019年1月改定

*自己紹介は、名前、所属、職種は（すでに表示あり）省略可です。それ以外の情報、仕事内容や趣味などを教えてください。

*また「いつもお世話になっています」「ご招待ありがとうございました」「今後ともよろしくお願ひします」などの決まった挨拶も省略可です。



全国医療介護連携ネットワーク研究会